

10. 290系統から295系統

系統番号	起点	途中経由地	終点	担当営業所	共同運行	運行頻度	備考
290							
290系統解説	2007年3月末に廃止となった14系統と24系統の廃止区間の一部をつなぎ合わせて出来た循環運行の暫定運行系統です。新子安駅西口から発車し、内回りには旧14系統のルートを守り安養寺前で左折し、東寺尾5丁目、白幡、内路と38、41系統と同じルートを走り、内路で左折して旧24系統のルートに入ります。大口駅東口、入江1丁目を経由して新子安駅西口に戻るルートです。2009年4月から38系統と統合し290系統は廃止となりました。						
291	横浜駅西口	岡野町、三ツ沢総合グランド入口、片倉町入口、片倉町駅前、六角橋北町、港北小学校前、松見町	大口駅前	浅間町		DC	日中のみ運行
291系統解説	38系統の旧ルート、旧81系統、旧96系統の廃止区間を補完するために設定されました。横浜駅西口を出ると38系統の旧ルート、旧81系統のルートで岡野町から三ツ沢総合グランド入口へ出ます。そこから片倉町入口を経て片倉町駅前に向かいます。その先で右折して岸根公園前、六角橋北町、菊名橋、港北小学校前、松見町まで旧38系統(横浜駅西口発着)のルートで走り、その先の交差点を右折して大口駅前に向かいます(旧38系統大口駅発着便の運行ルート)。						
292	浅間町車庫前	浅間下、岡野町、平沼町1丁目、西前町、御所山、戸部本町、野毛坂、桜木町駅前、けいゆう病院	パシフィコ横浜	浅間町		DC	日中のみ運行
292系統解説	57系統の廃止区間をベースとし、旧47系統のルートを一部補完するために設定されました。ルートは57系統の廃止区間となる浅間町車庫前～桜木町駅前のルートですが、御所山～戸部1丁目間を旧47系統のルートで運行します。この改変で57系統は桜木町駅前～パシフィコ横浜間の運行となりましたが、効率が悪いので2009年4月から292系統と統合し292系統が浅間町車庫前～桜木町駅前～パシフィコ横浜間の運行となりました。なお、運行は2時間に1回の一日4往復となっています。						
293	磯子駅前	杉田駅前、栗木町、隋縁寺前、氷取沢、磯子台団地、上中里団地、栗木町、杉田駅前(循環)	磯子駅前	磯子		C →	小型車運行、中型車運行
293系統解説	旧93系統をベース路線とし、上中里団地を経由することで旧100系統の補完も行う二重の役割を持つ系統として設定されました。この系統のみ暫定運行ながら終日運行となります。旧93系統をベースとしているため車両も小型車を使用しています。2009年4月から運行の見直しを行い、一部便では中型車による運行となりました。						
294	新杉田駅前	南部市場前、サブセンター前、地区センター、なぎさ団地前、並木中央、地区センター(循環)	新杉田駅前	磯子		DC →	日中のみ運行
	新杉田駅前	南部市場前、サブセンター前、地区センター、なぎさ団地前、並木中央、地区センター	富岡バスターミナル	磯子		DC →	日中のみ運行 休日運休
	富岡バスターミナル	地区センター、なぎさ団地前、並木中央、地区センター、サブセンター前、南部市場前	新杉田駅前	磯子		DC →	日中のみ運行 休日運休
294系統解説	61系統の廃止区間のうち、なぎさ団地循環線を暫定運行の形で残した路線となります。61系統と異なる点は「富岡バスターミナル」を経由しないことと、なぎさ団地内の循環方法が逆回りになっている点です。2009年4月から運行が見直され、平日と土曜日に富岡バスターミナル発着便が設定されました。						

10. 290系統から295系統

系統番号	起点	途中経由地	終点	担当営業所	共同運行	運行頻度	備考
295	菅田町	西菅田団地、道路碑前、菅田町入口、ケアプラザ入口、又口橋	新横浜駅前	緑		C	
295系統 解説	2012年2月13日から試験運行される路線です。かつて120系統としてほぼ同じ区間を運行していた路線の(事実上の)復活となります。120系統と異なるルートは菅田町入口～又口橋間で、こちらは「ケアプラザ入口」及び新設の山王森公園前を経由します。						